

驚異的なテクニックで20世紀からの音楽を追求する当代最高のカルテット  
世界的振付家イリ・キリアンが認めた才能・小尻健太とのコラボレーション!

# アルディッティ弦楽四重奏団×小尻健太



世田谷文化財団提供 ©青柳聡

\*振付/ダンス:小尻健太  
©momoko japan

Arditti Quartet × Kenta Kojiri

細川俊夫 新作

Toshio HOSOKAWA: New piece

西村 朗

弦楽四重奏曲第6番〈朱雀〉

Akira NISHIMURA:

String Quartet No.6 "Suzaku-The Vermillion Bird"

ヴォルフガング・リーム

弦楽四重奏曲第3番〈胸裡〉\*

Wolfgang RIHM: String Quartet No.3 "Im Innersten"

ヴォルフガング・リーム

Geste zu Vedova ~ヴェドヴァを讀えて\*

Wolfgang RIHM: Geste zu Vedova

助成:文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

2019

**12/1** (日)17:00開演  
(16:30ロビー開場、16:45客席開場)

愛知県芸術劇場小ホール

(愛知芸術文化センター地下1階)

●チケット(自由席・整理番号付き)

一般5,000円 U25 2,000円(25歳以下要証明書)

※未就学児入場不可

Sun., 1st December 2019, Performance Starts at 17:00

(Admission starts at 16:30, Doors open at 16:45)

Mini Theater, Aichi Prefectural Art Theater

Tickets (Non-reserved seat)

Adult: ¥5,000

25 years old and under: ¥2,000 (ID required)

※Preschoolers are not admitted.

主催:愛知県芸術劇場



# 身体記憶を解き放つ

演奏至難な音楽ばかりを取上げて取り上げてきたアルディッティ弦楽四重奏団。弦楽器四本という、ごく普通の編成であることをのぞけば、彼らの姿勢は世界のどの団体とも異なっており、存在自体がもはやひとつの「ジャンル」といべきだろう。

今回の公演で選ばれたのは、まず、「動」の中に底しれない静謐を秘める西村朗と、「静」の中に激しいダイナミズムを秘める細川俊夫の作品。おそらく、この2人の作品の中には、日本の作曲家のたどった苦しみと栄光がそのまま凝縮されている。

©Astrid Karger



ヴォルフガング・リームの2曲で注目されるのは、かつてネザーランド・ダンス・シアターでキリアンの右腕として数々の舞台に携わった小尻健太がダンスを手掛けること。1976年、リームが20代半ばで書いた弦楽四重奏曲第3番は、血が噴出するような衝動と、音が死に絶えたような沈黙がまだら状に入り組んだ奇怪な音楽。これをどう「踊る」のだろう？

そしてイタリアの前衛画家エミリオ・ヴェドヴァの名が冠された「ヴェドヴァを讃えて」はさらに刺激적かもしれない。荒々しい色や線がカンヴァスに叩きつけられた彼の絵画には、誰もがあからさまなまでの身体性を感じるはずだが、リームはその動きを打楽器的なサウンドに結実させた。そして今回、画家と作曲家のジェスチャーを、小尻健太がさらに引き受ける…。そう、何重にも絡み合った身体記憶を、彼はどうやって解き放つのだろう。

沼野雄司(音楽学者)

## Arditti Quartet

Irvine Arditti, 1st violin アーヴィン・アルディッティ(第1ヴァイオリン)  
Ashot Sarkissjan, 2nd violin アショット・サルキシヤン(第2ヴァイオリン)  
Ralf Ehlers, viola ラルフ・エーラーズ(ヴィオラ)  
Lucas Fels, violoncello ルーカス・フェルス(チェロ)

## Arditti Quartet × Kenta Kojiri

### アルディッティ弦楽四重奏団 Arditti Quartet

アルディッティ弦楽四重奏団は、1988年に武満徹氏に招かれ初来日して以来、ほぼ定期的に来日ツアーを行なっている。2014年に創立40周年を迎えた。現代作品そして20世紀初期の作品の深い解釈と卓抜した演奏は、世界各地に広く知られ、高い評価を確立している。この40余年の間に、数百もの弦楽四重奏曲がアルディッティ弦楽四重奏団のために作曲され、パートウイスル、ケージ、カーター、ディロン、ファーニホウ、グバイドウーリナ、ハーヴェイ、細川、西村、カーゲル、クルターク、ラッペンマンなどの作品を世界初演。日本人作曲家の作品も数多く録音・演奏。作曲家とともに作品の解釈を深めていく彼らの演奏を経て、それらの多くが今世紀の代表的なレパートリーとなっている。CDは170枚以上。新ウィーン楽派の作曲家による作品の初デジタル録音となった1992年国際批評家賞を受賞。また、ベリオが亡くなる直前に、氏の弦楽四重奏曲を全曲録音。1999年にはエリオット・カーター作品集、2002年にはハリソン・パートウイスルのCDでグラモフォン賞を受賞。1999年にエルンスト・フォン・シーメンス賞など数々の賞を受賞。最近の日本での活動は、2012年のケージ年では野村萬斎らと共演。結成40周年を迎えた2014年には、サントリーホールでの「サマーフェスティバル2014」ほか、水戸芸術館、「草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル」に出演。2017年来日ツアーでは西村朗作品世界初演、細川俊夫作品日本初演、白井剛(ダンス)との新作初演と各地で大成功を収め、NHKクラシック音楽館にて特集がオンエアされた。

### 小尻健太(ダンサー/振付家) Kenta Kojiri, dancer/choreographer

©momoko japan



1999年ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロフェッショナル・スカラシップ賞受賞後、モナコ公国モンテカルロバレエ団で研修生を経て18歳で入団。イリ・キリアンのスタイルに興味を持ち、ネザーランド・ダンス・シアター(NDT)に2003年より在籍し、キリアン、フォーサイス、エック、ナハリン、パイト、マクレーン、エックマンなど世界的振付家の作品に出演。2010年よりフリーランスとなり、『TOKI』(2011年、日中韓芸術祭2013招聘作品)、『TSURU』(2015年、アジアソサエティ&ヒューストンバレエ団共同制作)、『光のヴァイブレーション』(2016年、NHK「クラシック倶楽部」収録)、『Study for Self/portrait』(2017年、原美術館)などの創作活動をはじめ、サドラーズウェルズ劇場(イギリス)、キリアンプロダクション(オランダ)、スウェーデン王立バレエ団(スウェーデン)、新国立劇場(日本)、Noism(日本)、シルヴィ・ギエム『6000 Miles Away』世界ツアーなどに客演。またオペラやミュージカルの振付、フィギュアスケート日本代表選手の表現指導、昭和音楽大学非常勤講師、新国立劇場バレエ研修所講師など多岐にわたって活躍。近年は、渡辺レイ、湯浅永麻とOptoを主宰するほか、千葉市・ヒューストン市姉妹都市提携45周年記念バレエ公演の芸術監督および実行委員長、DanceLab「ダンサー、言葉で踊る」のキュレーター、さいたまダンス・ラボラトリーで講師/ナビゲーターを務める。

www.kojiri.jp

### アルディッティ弦楽四重奏団×小尻健太 公演情報

2019年11月30日(土)15:00開演 神奈川県立音楽堂 <https://www.kanagawa-ongakudo.com/>

### 鑑賞&レビュー講座2019 ~ミニセレ・ダンス編~

今年の鑑賞&レビュー講座では本公演を含むミニセレ(ミニシアター・セレクション)3作品を通して鑑賞し、実際にレビュー書いて、読み合いながら推敲するプロセスをナビゲーターと共に体験する講座を実施します。鑑賞を言葉にし、伝え、残すことに一緒に挑戦してみませんか。

ナビゲーター:竹田真理(ダンス批評家)

◎講座日程:2019年9/4(水)、10/2(水)、10/30(水)、12/11(水) 19:00~21:30 ほか

◎参加条件:『高橋悠治×山田うん エリック・サティ』(9/20(金)・21(土)・22(日)、いずれか1回)、『ダンス・セレクション』10/19(土)、『アルディッティ弦楽四重奏団×小尻健太』12/11(日)をすべて鑑賞し、上記講座日程に参加できること。

◎参加料:一般 10,000円 35歳以下 5,000円 (3公演分のチケット料金を含む)

◎申込方法など詳細はウェブサイトをご確認ください。

### チケット(自由席・整理番号付き)

一般5,000円 U25 2,000円(25歳以下・要証明書)

チケット発売:9月20日(金)

愛知県芸術劇場メンバーズウェブ先行発売:

9月13日(金)10:00~14日(土)23:59

※車椅子でご来場予定の場合は劇場事務局までご連絡ください。  
※団体割引(10名以上)は劇場事務局(TEL 052-971-5609)にて取扱い。

※未就学児入場不可。

### チケット取扱い

●愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>



●愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)

TEL 052-972-0430

10:00-19:00(土日祝休・18:00)

(月曜定休/祝日休の場合は翌平日)

●チケットぴあ [Pコード:162-017]

<http://pia.jp/>

### 託児サービスあり(有料・要予約)

対象:満1歳以上の未就学児

料金:1名につき1,000円(税込)

申込み締切:11月25日(月)

申込み・問合せ:ポピンズ

TEL 052-541-2100(受付時間/平日9:00~17:00)

### 主催・お問合せ

## 愛知県芸術劇場

〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2

TEL 052-971-5609(10:00-18:00)

event@aaf.or.jp

<http://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

アクセス:

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)

※やむを得ない事情により、内容・出演者等が変更する場合があります。